

ハンディカルシウムイオンセンサ

SNCAS01 (分離プローブ)
SNCAS02 (複合プローブ)

通信機能付きカルシウムイオン(Ca²⁺)センサ

Ca²⁺ カルシウムイオンは、植物で欠乏すると芯腐れ、枯れにつながる重要な成分です。

測定方法は2通り

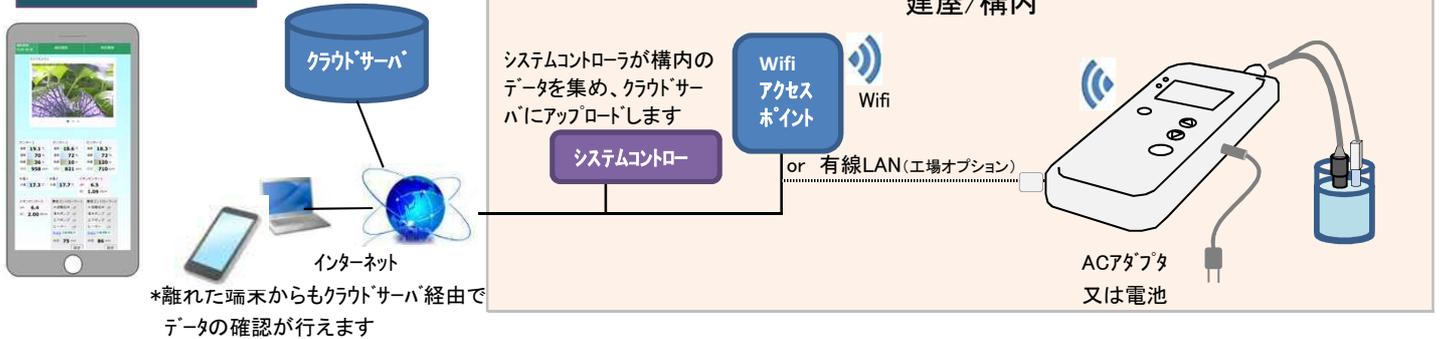
- **養液タンク中の自動測定**
設置すればシステムが定期的に測定してくれます。
操作の必要はありません。

注意: 必ず1日に1回電極内部液の消耗補充と校正をしてください
(校正されないと測定データの信頼性が下がります)

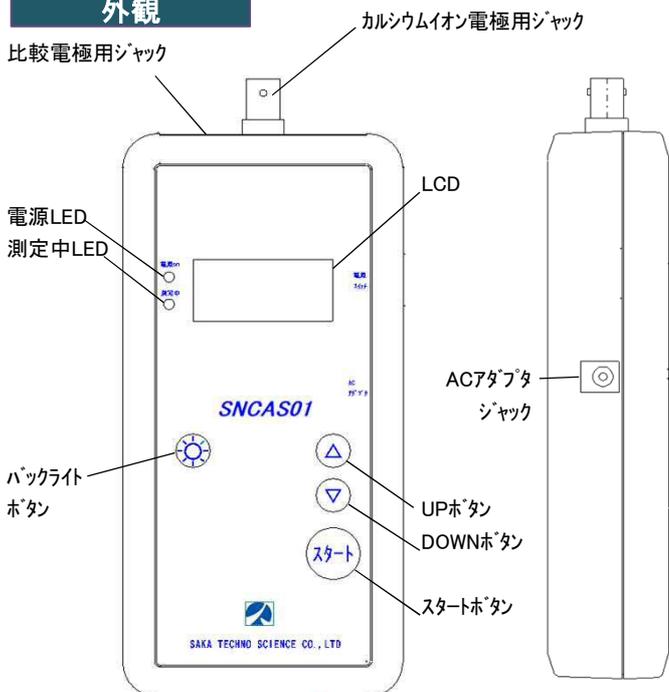
- **気になる養液箇所のマニュアル測定**
栽培レーンに供給されている養液を部分的に測定することも出来ます。気になる養液測定箇所にプローブを漬け、「スタートボタン」を押すだけです。



システム構成

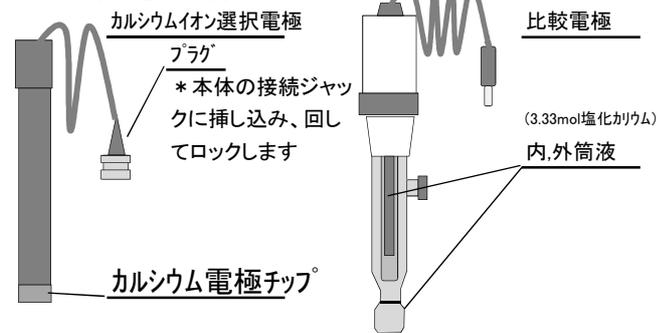


外観



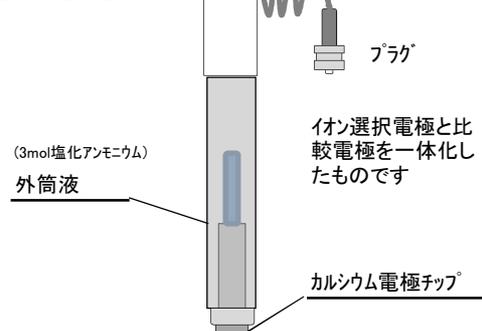
【分離プローブ】

測定するには2本の電極が必要です。



【複合プローブ】

1本の電極で測定可能です。



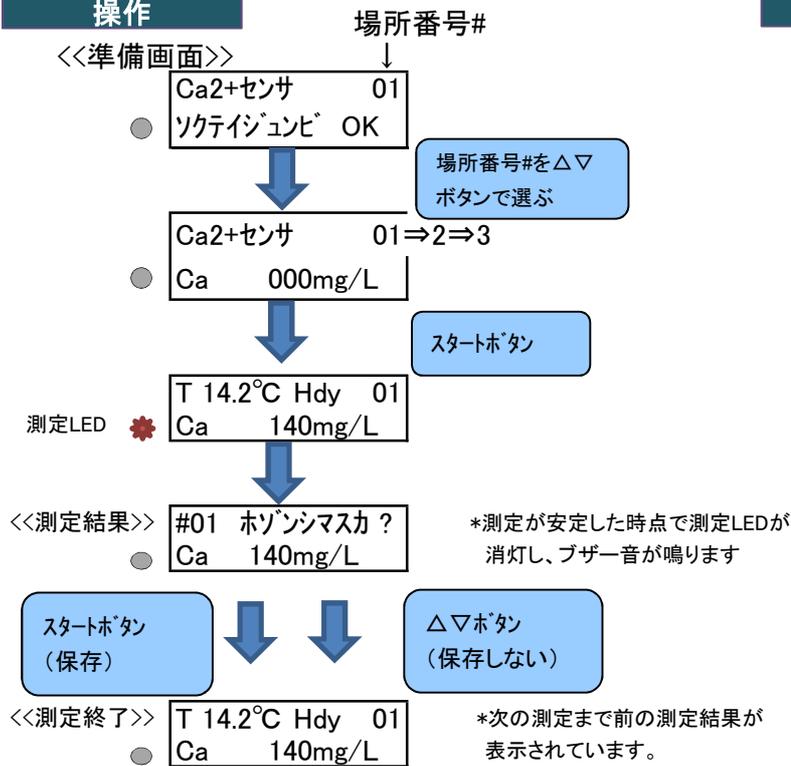
*仕様は予告無く変更される場合があります



SAKA TECHNO SCIENCE CO., LTD.

20201022版

操作



本センサ用の電極は測定対象に浸す前に水道水に約3時間程度浸す「慣らし」が必要です。

場所番号#は予め測定する場所(タンク、レーンの特定箇所等)を決めておいて、測定時に選択することで測定結果を別々に管理するための番号です。

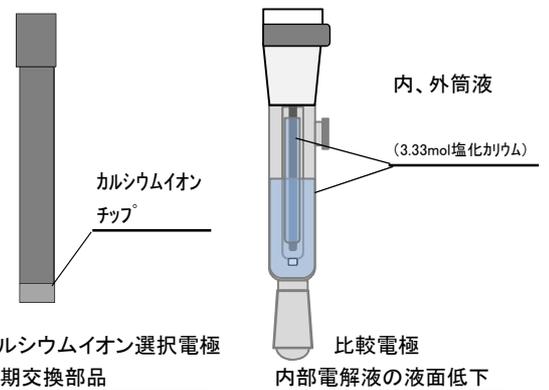
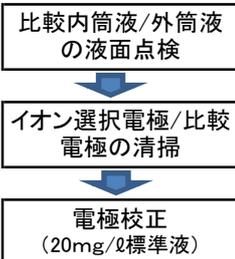
仕様

イオン測定範囲	1~40000 mg/l
LCD	16桁×2行(キャラクタ)
操作	電源SW,操作ボタン、UP/DOWNボタン、LCDバックライト点灯ボタン
表示	電源LED,測定インジケータLED
操作音	圧電ブザー内蔵
通信方式	無線LAN IEEE802.11b,g,n 有線LAN IEEE802.3 (オプション)
通信セキュリティ	インフラストラクチャモード: WPA/WAP2-PSK, WEP(64/128bit, TKIP)
通信プロトコル	UDP/IP IGMP
ミドルウェア	オブジェクト通信制御 <搭載オブジェクト> ・カルシウムイオンセンサオブジェクト ・ノードプロファイル <対応サービスコード> ・SETI/SETC/GET/INFREQ/SETGET
動作環境	温度0~70°C 湿度0~100%、結露無きこと
消費電力	最大1.3W
電源	ACアダプタ(5V) 単三アルカリ電池 4本
電池駆動時間	連続 約 15時間 (測定回数約 300回)
寸法	W95 D183 H35 (電極含まず)
重量	235g
添付品	<分離型>カルシウムイオン電極×1、比較電極×1 <複合型>カルシウムイオン複合電極×1 ACアダプタ、取扱い説明書

お手入れ

- 比較電極には「内筒液」「外筒液」の2種類の電解液を充填しておく必要があります。液面低下した時点で補充してください。
- イオン選択電極/比較電極が汚れていると正しく測定できないことがありますので、定期的に精製水などで清掃をお願いします。
- 始業前に校正をお願いします。
- イオン電極の先端にあるカルシウムイオンチップは消耗品です。使用半年を目途に交換をお願いします。

<使用前点検>



オプション

- 電極メンテナンスキット (カルシウム電極用標準液/内筒液/外筒液)
- 交換用 カルシウムイオンチップ (カルシウムイオン選択性電極チップ)
- 有線LAN接続モジュール(出荷時に組み込みできます)

設定項目

カルシウム電極校正	標準液に浸して標準値校正を行い内部メモリに書込みます	毎日始業前	スタートを押しながら電源を入れる操作
-----------	----------------------------	-------	--------------------

本体価格 : _____

システムソフトライセンス価格 : _____

*仕様は予告無く変更される場合があります

お問合せ先

サカ・テクノサイエンス株式会社

<http://www.sakatec.jp/>

〒920-0367 石川県金沢市北塚町西105-1

Tel 076-240-8920 FAX 076-240-8922



SAKA TECHNO SCIENCE CO., LTD.

20201022版